

消費者ネットちば News



No.13 2010年 10月25日

消費者シンポジウム in 香取 ～一緒に考えよう!! 香取郡市の消費者行政について

6月26日、香取市佐原中央公民館にて、香取郡市の消費者行政について、一緒に考えようと消費者行政充実ネットと香取消費者問題対策ネットの共催で消費者シンポジウムが開催されました。

このシンポジウムは、消費者行政強化の取り組みを市町村レベルに広げようと開催されたもので、全国的にみても貴重な取り組みといえます。

初めに河野誠代表幹事が、多くのご参加をいただいたことに感謝し、香取市の消費者行政がみなさんとの協働でよくしていきたいと開会の挨拶を行いました。

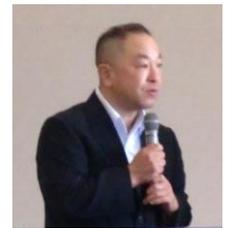
続いて、香取市宇井成一市長からは、消費者被害が多様化、複雑化、高齢化していること、また、多重債務など深刻な状況がある中、香取市の相談窓口の相談員の増加と相談日の増日など事業強化したこと、今後も消費者の生活の安定と向上にむけ努力していきたいことなど、心強い挨拶をいただきました。

引き続き、香取市における消費者被害の状況については香取市消費生活相談員の向後繁さんから報告いただきました。基調報告として、消費者行政充実ネットちばの事務局長の拝師徳彦弁護士から、地方消費者行政の重要性について報告しました。

また、国・県における消費者行政充実策として、国の状況について内閣府消費者委員会委員の佐野真理子さんから、県の状況については県民生活課消費者行政推進室長の吉田俊哉さんから、また、香取市における消費者行政の実情については、香取市商工観光課の菅谷浩さんから報告をいただきました。菅谷さんから活性化基金を利用しながら、消費者行政の強化を図ったことなどについて具体的に報告をいただきました。(文責:山田)



河野誠代表幹事



香取市宇井成一市長



向後 繁 氏



佐野真理子 氏



吉田俊哉 氏



菅谷 浩 氏



提言者・香取消費者問題対策ネットワーク事務局長・植野玄治



基調報告：拝師徳彦弁護士



閉会挨拶：香取消費者問題対策ネットワーク会長鈴木恵子

プログラム

司会 司法書士 池亀由紀江

開会挨拶 消費者充実ネットちば代表幹事 河野 誠
市長挨拶 香取市市長 宇井成一氏
基調報告～地方消費者行政の重要性～ 弁護士 拝師徳彦
国・県における消費者行政充実策
国の状況 内閣府消費者委員会委員 佐野真理子氏
県の状況 千葉県県民生活課消費者行政推進室長 吉田俊哉氏
香取市における消費者被害の状況 香取市消費生活相談員 向後 繁氏
香取市における消費者行政の実情 香取市商工観光課 菅谷 浩氏
休憩
パネルディスカッション～こうしてほしい！香取市の消費者行政～
☆ コーディネーター 消費者行政充実ネット常任幹事 丸山芳高〈千葉県生協連〉
☆ パネリスト 香取市消費者問題対策ネットワーク・大塚千鶴
香取市障害支援センター・石橋友樹氏
香取市消費者協議会会長・林三千恵氏
千葉県消費者団体連絡協議会・和田三千代氏
提言 香取市消費者問題対策ネットワーク事務局長 植野玄治
閉会挨拶 香取市消費者問題対策ネットワーク会長 鈴木恵子

パネルディスカッション

～こうしてほしい！香取市の消費者行政～

後半のパネルディスカッションは、「こうしてほしい！香取市の消費者行政」をテーマに、香取消費者問題対策ネットワーク大塚千鶴さん（司法書士有資格研修生）、香取障害者支援センター石橋友樹さん、香取市消費者協議会会長林三千恵さん、千葉県消費者団体連絡協議会会長和田三千代さんの4人のパネラーを中心にディスカッションをおこないました。コーディネーターは消費者行政充実ネットちば常任幹事の丸山が務めました。

最初に各パネリストが、それぞれの立場からテーマに沿った発言をおこないました。

大塚さんは、司法書士の仕事を始めて消費者問題や多重債務の問題に関わるようになり、専門家の連携や行政の相談窓口の重要性を痛感してきたこと、また、香取消費者問題対策ネットワークの取り組みとして市長に相談体制の充実を要望し、この4月から実現できたことについて発言しました。

石橋さんは、福祉の仕事に携わる立場から、複雑な家庭環境の中で多重債務や虐待の被害に遭っている知的障害者の事例とその支援の取り組みを紹介し、埋もれている被害の掘り起こしや支援の重要性、そのために様々な立場の人が協力していくことの重要性について発言しました。

林会長は、香取市消費者協議会がおこなっている消費生活講座、消費者フォーラムへの参加、視察研修、消費生活展などの活動を紹介し、会員数の減少と高齢化という問題を抱えている中で、若い世代へ参加を呼びかけて知識を引継ぎ、行政や様々なグループとも協力していきたい、と発言しました。

和田会長は、それぞれ会長を務めている千葉県消費者団体協議会と我孫子消費者の会の歴史と活動について紹介し、活動経験を踏まえて、市町村の消費者担当部署の職員と予算の強化、相談業務の充実と情報の提供、消費者団体の育成支援など消費者行政の充実に向けた具体的な提案について発言をされました。

会場からは、ちばコープから消費者問題をテーマにしたコープ会（地域で登録した組合員の集い）



パネルディスカッション

最後に、各パネラーが感想を含めてまとめの発言をおこない、それぞれの立場から引き続き消費者問題と消費者行政充実に向けた取り組みを強めていくこと、行政や多くの団体、専門家との連携と協力を一層広げていくことなどを確認しました。60分の短い時間でしたが、パネラーの方々や関係者の協力で、住民に密着した市レベルでのシンポジウムにふさわしい、また、最後に提案された「提言」につながる具体的で充実したディスカッションだったと思います。

（文責：丸山）



で出された悪質な訪問販売や催眠商法の事例の紹介と地域でこうした話し合いをしていくことが被害の抑制につながるという発言があり、前半で報告された佐野さんから本日の様々な意見を消費者委員会でも生かしていきたいと励ましの発言をいただきました。また、連合婦人会の飯田さんから健康食品問題について発言があり、パネラーの和田さんから深刻な消費者被害として考えていく必要があるとのコメントがありました。

県内各地で消費者シンポジウムの開催を企画中!

現地実行委員会が始動しました! (県民提案型事業として)

- 11/17 (水) 18時～ 館山懇談会
- 12/18 (土) 旭市シンポ
- 12/25 (土) ステッカー配り(館山市)
- 1/22 (土) 富里市シンポ
- 2/5 (土) 茂原市シンポ

ぜひ、ご予定
ください!